

EPSON

2025年度(2026年3月期) 第2四半期 決算説明会

2025年11月5日
セイコーエプソン株式会社

© Seiko Epson Corporation 2025

- Q2実績
 - プリンティングソリューションズの堅調な推移に加え、マニュファクチャリング関連・ウエアラブルの販売が伸長し、前年同期に対して増収
 - 事業利益は、米国関税コスト増となる中、ビジュアルコミュニケーションの減収に加え、プリンティングソリューションズでの価格対応や在庫影響により、前年同期に対して減益
 - オフィス・ホームプリントイングなどの販売が社内計画を上回ったことに加え、為替影響も寄与し、売上収益・事業利益ともに計画を上回る
- 2025年度通期業績予想(対前回予想)
 - 事業利益予想750億円を据え置き
 - ✓ 商業・産業IJPにおけるプリントヘッド外販や完成品ビジネスのインクの需要を見直し
 - ✓ マイクロデバイスなどの販売が好調でマニュファクチャリング関連・ウエアラブルは上方修正
 - ✓ 為替前提を円安方向に見直し

- はじめに、第2四半期決算および通期見通しの概要をご説明します。
- 第2四半期は、前年同期に対して増収減益となりました。
- プリンティングソリューションズの堅調な推移に加え、マニュファクチャリング関連・ウエアラブルの販売が伸長し増収となりました。
- 事業利益は、米国関税コスト増となる中、ビジュアルコミュニケーションの減収に加え、プリンティングソリューションズでの価格対応や在庫影響により、減益となりました。
- 一方、社内計画に対しては、売上収益、事業利益ともに上回り、順調な進捗となりました。
- これは、オフィス・ホームプリントイングなどの販売が上回ったことに加え、為替影響も寄与したことによるものです。
- 2025年度の通期事業利益予想は、750億円を据え置きます。
- 商業・産業IJPにおけるプリントヘッド外販や完成品ビジネスのインクの需要を見直した一方、マイクロデバイスなどの販売が好調でマニュファクチャリング関連・ウエアラブルは上方修正します。
- 為替前提は円安方向に見直しました。

業績サマリー

EPSON

		Q2			通期				
		2024年度 実績	2025年度 実績	対前年同期	2024年度 実績	2025年度 前回予想	2025年度 今回予想	対前年同期	対前回予想
プリンティングソリューションズ	売上収益	2,406	2,513	+4.4%	9,801	9,650	9,880	+0.8%	+2.4%
	セグメント利益	339	262	-22.8%	1,248	1,090	1,060	-15.1%	-2.8%
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,677	1,692	+0.9%	6,805	6,420	6,620	-2.7%	+3.1%
	事業利益	155	121	-21.9%	639	480	500	-21.8%	+4.2%
商業・産業プリンティング	売上収益	729	821	+12.6%	2,998	3,230	3,260	+8.8%	+0.9%
	事業利益	184	141	-23.5%	609	610	560	-8.1%	-8.2%
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	524	446	-14.9%	2,038	1,850	1,850	-9.2%	-
	セグメント利益	82	35	-57.4%	290	160	160	-44.9%	-
マニュファクチャリング関連・ウエアラブル	売上収益	446	517	+15.9%	1,815	1,930	1,990	+9.7%	+3.1%
	セグメント利益	-2	41	-	-32	110	130	-	+18.2%
連結合計	売上収益	3,376	3,465	+2.6%	13,629	13,400	13,700	+0.5%	+2.2%
	事業利益	275	177	-35.8%	896	750	750	-16.3%	-

© Seiko Epson Corporation 2025

2

➤ 第2四半期実績および2025年度通期業績予想は、ご覧のとおりです。

●第2四半期業績

- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

© Seiko Epson Corporation 2025

(億円)	2024年度		2025年度		対前年同期	
	Q2実績	%	Q2実績	%	増減額	増減率
売上収益	3,376		3,465		+89	+2.6%
事業利益	275	8.2%	177	5.1%	-99	-35.8%
営業利益	125	3.7%	170	4.9%	+45	+36.4%
税引前利益	60	1.8%	179	5.2%	+119	+199.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	41	1.2%	121	3.5%	+79	+192.5%
EPS ^{*1} (円)	12.50		37.62			
為替レート(円、指數)	USD EUR	¥149.23 ¥163.86	¥147.43 ¥172.30			
その他通貨 ^{*2}	-		99			
為替影響額(億円)	USD	EUR	その他通貨合計	総計		
売上収益	-15	+26	-13	-2		
事業利益	+4	+16	-9	+12		

- 売上収益
 - ・プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウエアラブルが増収
- 事業利益
 - ・米国関税コストとなる中、ビジュアルコミュニケーション、プリンティングソリューションズで減益
- 営業利益
 - ・前年同期は、その他の営業費用に円高進行による為替差損を計上
- 税引前利益
 - ・前年同期は、金融費用に円高進行による為替差損を計上

*1 EPS ; 基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

➤ 第2四半期の実績をご説明します。

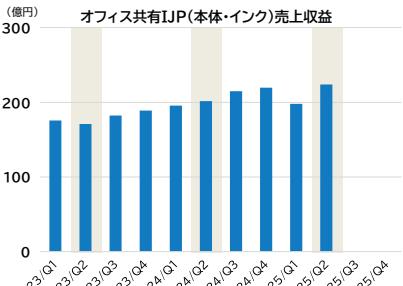
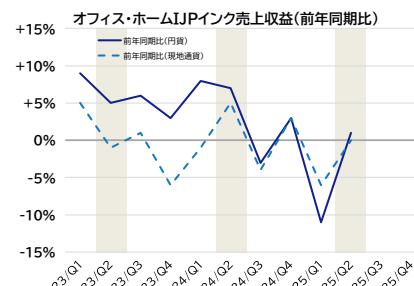
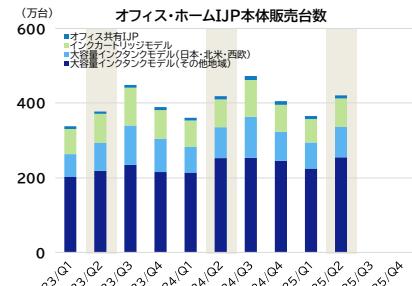
- 売上収益は 89億円増収の 3,465億円、事業利益は 99億円減益の 177億円となりました。
- 営業利益は 170億円、税引前利益は 179億円、四半期利益は 121億円となりました。

2025年度 第2四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1) EPSON

	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績	(億円)
	増減額	内為替影響額	増減率
プリンティングソリューションズ			
売上収益	2,406	2,513	+106 +4.4%
セグメント利益	339	262	-77 -22.8%
セグメント利益率	14.1%	10.4%	+13
オフィス・ホームプリンティング	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績	
売上収益	1,677	1,692	+15 +0.9%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP) ^{*1}	1,311	1,310	-1 -0.1%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP) ^{*2}	202	224	+22 +11.1%
その他 ^{*3}	165	158	-7 -4.1%
事業利益	155	121	-34 -21.9%
事業利益率	9.2%	7.1%	+10

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS-LIJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

- オフィス・ホームプリンティング
 - ・ SOHO・ホームIJP本体の販売数量、価格ともに前年同期並み
 - ・ オフィス・ホームIJPインクの売上収益は、インクカートリッジの減少を大容量インクボトルおよびオフィス共有IJPインクの増加が補い、前年同期並み
 - ・ オフィス共有IJPの売上収益は増収
 - ・ 米国関税コスト影響、大容量インクタンクモデル本体の一部エリアでの価格対応、在庫影響により減益



© Seiko Epson Corporation 2025

5

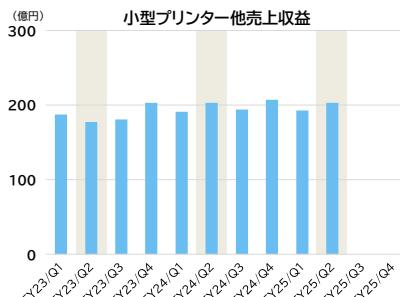
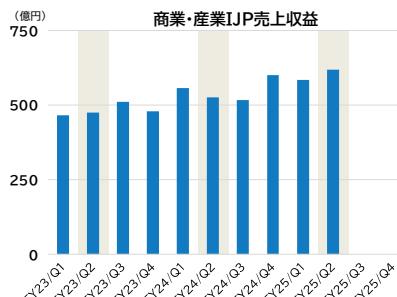
- セグメント別にご説明します。
- プリンティングソリューションズの売上収益は前年同期に対して 106億円増収の 2,513億円、セグメント利益は 77億円減益の 262億円となりました。
- オフィス・ホームプリンティングの売上収益は 1,692億円、事業利益は 121億円となりました。
- SOHO・ホームIJP本体の販売数量、価格ともに前年同期並みの水準となりました。
- オフィス・ホームIJPインクの売上収益は、インクカートリッジの減少を大容量インクボトルおよびオフィス共有IJPインクの増加が補い、前年同期と同程度を維持しています。
- オフィス共有IJPの売上収益は増収となりました。
- 事業利益は、米国関税コスト影響や大容量インクタンクモデル本体の一部エリアでの価格対応に加え、在庫影響により減益となりました。なお、上期累計での事業利益は、概ね前年同期並みとなります。
- また、社内計画に対しては、IJP本体の販売数量は若干の未達となったものの、価格およびインクの販売が上回ったことで、売上収益、事業利益ともに上回りました。

2025年度 第2四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2) EPSON

商業・産業プリンティング	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績	(億円)
売上収益	729	821	
商業・産業IJP	526	618	
小型プリンター他	203	203	
事業利益	184	141	
事業利益率	25.3%	17.2%	

■ 商業・産業プリンティング

- ・商業・産業IJP完成品ビジネスは、サイネージやテキスタイル(DT Film)の新製品投入により販売が増加
- ・プリントヘッド外販は、中国で軟調に推移したものの、他地域での販売が増加し前年同期並み
- ・昨年12月に買収したFieryの売上収益および事業利益とともにプラスに寄与
- ・小型プリンター他は、安定的な販売が継続
- ・米国関税コストの増加や在庫影響により減益



© Seiko Epson Corporation 2025

6

- 商業・産業プリンティングの売上収益は 821 億円、事業利益は 141 億円となりました。
- 商業・産業IJP完成品ビジネスは、サイネージやテキスタイルの新製品投入により販売が増加しました。
- プリントヘッド外販は中国で軟調に推移したものの、他地域での販売が増加し前年同期並みとなりました。
- 昨年12月に買収したFieryビジネスは、商業・産業IJPに計上し、売上収益・事業利益とともにプラスに寄与しています。
- 小型プリンター他は、安定的な販売が継続しています。
- 事業利益は、米国関税コストの増加や在庫影響により減益となりました。
- 社内計画に対しては、完成品ビジネスのインクの販売が計画を下回ったものの、為替のプラス影響があり、売上収益、事業利益ともに概ね計画並みとなりました。

2025年度 第2四半期実績 | ビジュアルコミュニケーション マニュファクチャリング関連・ウエアラブル

EPSON

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績	(億円)
売上収益	524	446	
セグメント利益	82	35	
セグメント利益率	15.6%	7.8%	
増減額	-78	+1	-14.9%
内為替 影響額	-47	+3	-57.4%
増減率			

- ビジュアルコミュニケーション
 - ・欧米の教育向けや中国での需要減少に伴いプロジェクターの販売が減少

◆プロジェクター販売動向 [*] (前年同期比伸長率)	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績
売上収益(円貨)	-8%	-15%
売上収益(現地通貨)	-10%	-15%
販売数量	-10%	-22%

* 社内管理値に基づく指標

マニュファクチャリング関連・ ウエアラブル	2024年度 Q2実績	2025年度 Q2実績	(億円)
売上収益	446	517	
マニュファクチャリングソリューションズ*	44	52	
ウエアラブル機器	98	110	
マイクロデバイス他	260	285	
PC	57	76	
事業間売上収益	-12	-5	
セグメント利益	-2	41	
セグメント利益率	-0.5%	7.9%	
増減額	+71	-2	+15.9%
内為替 影響額	+8		+17.8%
増減率	+12.0%		
	+26		+9.9%
	+19		+34.2%
	-		-
	+43	-4	-

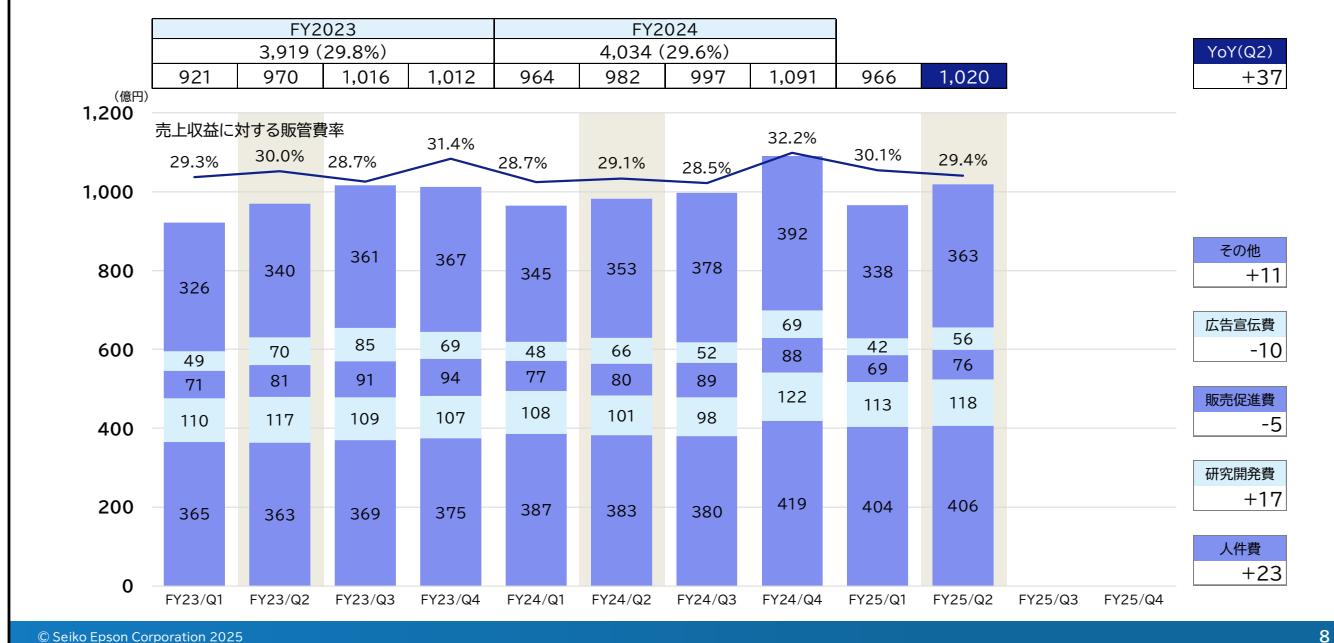
* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用-その他」に計上(影響は軽微)

- マニュファクチャリング関連・ウエアラブル
 - 増収影響に加え、取り組んできた固定費削減活動の効果もあり黒字化
 - ・マニュファクチャリングソリューションズは、顧客案件の獲得などにより中国向けの販売が増加
 - ・ウエアラブル機器は、オリエントの販売が伸長
 - ・マイクロデバイス他は、Q1に引き続き販売が伸長
 - ・PCは、OSサポート終了前の需要増

© Seiko Epson Corporation 2025

7

- ビジュアルコミュニケーションの売上収益は、前年同期に対して 78億円減収の 446億円、セグメント利益は 47億円減益の 35億円となりました。
- 欧米の教育向けや中国での需要減少に伴いプロジェクターの販売が減少しました。
- 社内計画に対しては、為替のプラス影響があり、売上収益、セグメント利益ともに概ね計画並みとなりました。
- マニュファクチャリング関連・ウエアラブルの売上収益は、前年同期に対して 71 億円増収の 517億円となりました。
- マニュファクチャリングソリューションズは、案件の獲得などにより中国向けの販売が増加しました。
- ウエアラブル機器は、オリエントの販売が伸長しました。
- マイクロデバイス他は、第1四半期に引き続き販売が伸長しました。
- PCは、OSサポート終了を目前に控えた需要の高まりが見られました。
- セグメント利益は、増収影響に加え、取り組んできた固定費削減活動の効果もあり、41億円の黒字となりました。
- なお、社内計画に対し、売上収益、セグメント利益ともに上回りました。



© Seiko Epson Corporation 2025

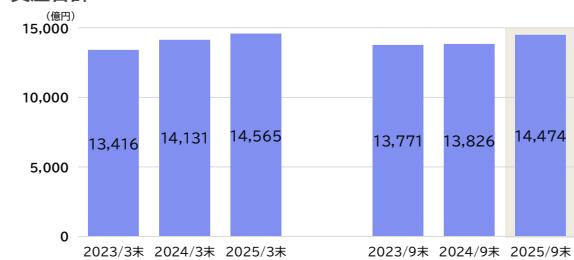
8

- 販売費及び一般管理費推移は、グラフの通りです。
- Fieryの子会社化により人件費や研究開発費が増加しました。

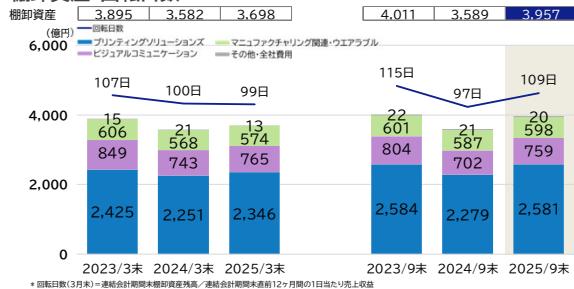
第2四半期実績 | 財政状態計算書主要項目

EPSON

資産合計



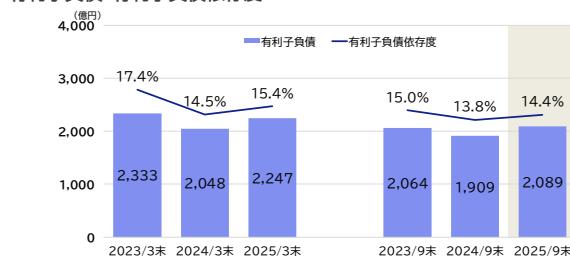
棚卸資産・回転日数*



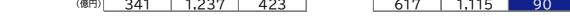
* 回転日数(3月末)=連結合計棚卸未償付資産残高/連結合計期間末月前12ヶ月間の1日当たり売上収益

回転日数(9月末)=連結合計棚卸未償付資産残高/連結合計期間未月前6ヶ月間の1日当たり売上収益

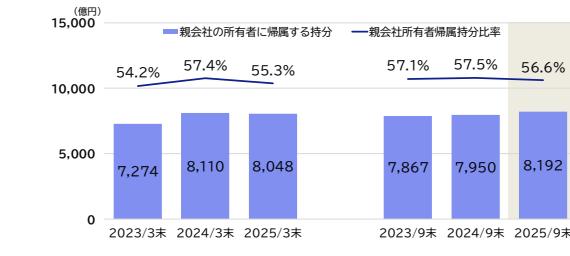
有利子負債・有利子負債依存度



ネットキャッシュ



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



© Seiko Epson Corporation 2025

9

- 財政状態計算書の主要項目は、ご覧のとおりです。
- 在庫は下期には商戦期での拡販も実施し、在庫水準の適正化を図っていきます。

- 第2四半期業績
- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

© Seiko Epson Corporation 2025

2025年度 通期業績予想 | ハイライト

EPSON

(億円)	2024年度		2025年度		増減額／増減率	
	実績	%	8/5予想	%	11/5予想	%
売上収益	13,629		13,400		13,700	+71 +0.5%
事業利益	896	6.6%	750	5.6%	750	5.5%
営業利益	751	5.5%	630	4.7%	630	4.6%
税引前利益	784	5.8%	590	4.4%	590	4.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	552	4.0%	410	3.1%	410	3.0%
EPS ^{*1} (円)	168.75		127.99		127.95	
為替レート(円、指標)	USD EUR	¥152.47 ¥163.64	¥140.00 ¥164.00		¥147.00 ¥170.00	
その他通貨 ^{*2}	-	93			95	

- 商業・産業IJPにおけるプリントヘッド外販や完成品ビジネスのインクの需要を見直し。マイクロデバイスなどの販売が好調でマニュファクチャリング関連・ウエアラブルは上方修正
- 為替前提を円安方向に見直し
- 事業利益以下は変更なし

*1 EPS : 基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指標で表示
 *3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

為替感応度 ^{*3} (億円)	USD	EUR	その他通貨合計
売上収益	-32	-15	-48
事業利益	+7	-9	-27

年間為替影響額見込み(億円)
-220
+30

第3四半期以降の為替前提(円)	USD	148.00
	EUR	171.00

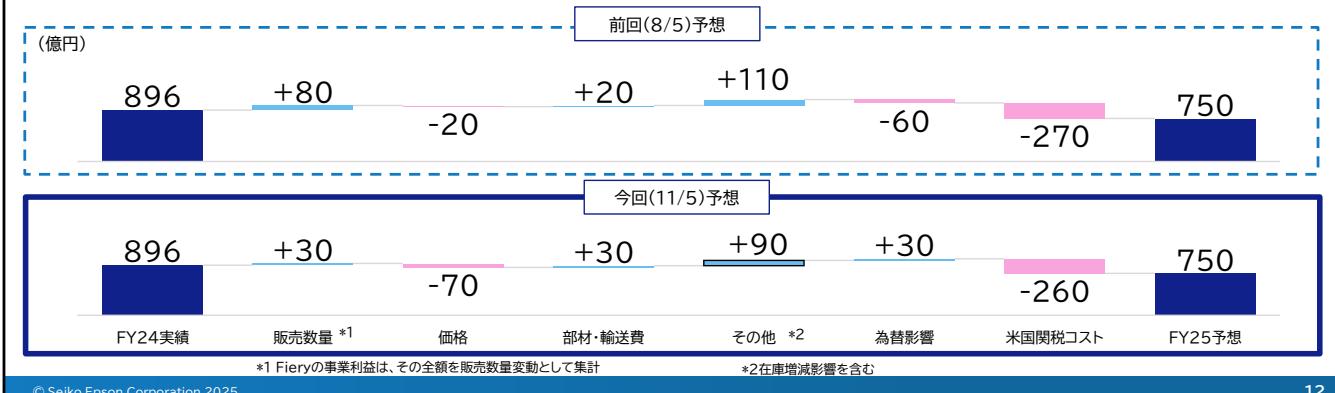
© Seiko Epson Corporation 2025

11

- 通期業績予想はご覧のとおりです。
- 商業・産業IJPにおけるプリントヘッド外販や完成品ビジネスのインクの需要を見直した一方、マイクロデバイスなどの販売が好調でマニュファクチャリング関連・ウエアラブルは上方修正します。
- 加えて、為替前提を円安方向に見直したことでの事業利益は750億円を据え置きます。
- 事業利益以下に変更はありません。

■ 前回予想からの主な変化

- 販売数量 : 商業・産業IJPの需要回復遅れやビジュアルコミュニケーションの見通しを反映
- 価格 : ビジュアルコミュニケーションで前年度に対する値上げ幅を見直し、オフィス・ホームIJPは拡販に向けたプロモーションを織り込み
- 為替影響 : 円安方向への前提を見直し
- 米国関税コスト : 各国の合意された税率を反映



© Seiko Epson Corporation 2025

12

- 事業利益の変動要因について、前回予想からの主な変化についてご説明します。
- 販売数量については、商業・産業IJPの需要回復遅れやビジュアルコミュニケーションの見通しを反映しました。
- 価格は、ビジュアルコミュニケーションで前年度に対する値上げ幅を見直したことに加え、オフィス・ホームIJPでは拡販に向けたプロモーションを織り込みました。
- 為替については、円安方向への前提見直しを行いました。
- 米国関税コストは各国の合意された税率を反映しました。

2025年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

EPSON

プリンティングソリューションズ	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想	(億円)
売上収益	9,801	9,650	9,880	+79	+0.8%	+230	
セグメント利益	1,248	1,090	1,060	-188	-15.1%	-30	
セグメント利益率	12.7%	11.3%	10.7%				

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想	
売上収益	6,805	6,420	6,620	-185	-2.7%	+200	
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	5,306	4,920	5,090	-216	-4.1%	+170	
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	832	900	920	+88	+10.6%	+20	
その他*3	667	600	610	-57	-8.5%	+10	
事業利益	639	480	500	-139	-21.8%	+20	
事業利益率	9.4%	7.5%	7.6%				

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS-LJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対8/5 予想	
売上収益	2,998	3,230	3,260	+262	+8.8%	+30	
商業・産業IJP	2,202	2,440	2,440	+238	+10.8%	-	
小型プリンター他	796	790	820	+24	+3.0%	+30	
事業利益	609	610	560	-49	-8.1%	-50	
事業利益率	20.3%	18.9%	17.2%				

■ オフィス・ホームプリンティング

- 為替前提の見直しにより業績予想を上方修正

◆ 販売動向 (社内管理値に基づく指標)

	FY24 実績	FY25 8/5予想	FY25 11/5予想
オフィス・ホームIJP 本体販売数量	伸長率 約、万台	1,660	1,655
内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル	1,310	1,330	1,330
内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル	315	285	285
内 オフィス共有IJP	35	40	40
オフィス・ホームIJP インク売上収益伸長率	(円貨) (現地通貨)	+3% +0%	-9% -5%

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPの完成品は、実績を踏まえ、インクの販売見通しを下方修正
- プリントヘッド外販は、市況の回復時期の見通しを後ろ倒し

➤ セグメント別の通期業績予想についてご説明します。

- オフィス・ホームプリンティングは、為替前提の見直しにより業績予想を上方修正します。
- 大容量インクタンクモデルは中国での販売は軟調に推移することを見込むものの、その他の地域でプロモーションを実施し販売数量の拡大を図ることで、販売台数は前回予想を据え置きます。
- 商業・産業プリンティングは、業績予想を見直します。
- 商業・産業IJPの完成品は、実績を踏まえ、インクの販売見通しを下方修正しました。
- また、プリントヘッド外販は、市況の回復時期の見通しを後ろ倒しました。

2025年度 通期業績予想 | ビジュアルコミュニケーション マニュファクチャリング関連・ウエアラブル

EPSON

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対8/5 予想
売上収益	2,038	1,850	1,850	-188	-9.2%	-
セグメント利益	290	160	160	-130	-44.9%	-
セグメント利益率	14.2%	8.6%	8.6%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・中国などの需要停滞を踏まえ販売を引き下げるが、為替影響により売上収益・セグメント利益ともに据え置き

◆プロジェクター販売動向*(前年同期比伸長率)	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想
販売数量(約、万台)	155	140	135
伸長率 *社内管理値に基づく指標	-13%	-10%	-14%

マニュファクチャリング関連・ ウエアラブル	2024年度 実績	2025年度 8/5予想	2025年度 11/5予想	対前期 増減額	対前期 増減率	(億円) 対8/5 予想
売上収益	1,815	1,930	1,990	+175	+9.7%	+60
マニュファクチャリングソリューションズ*	221	230	240	+19	+8.6%	+10
ウエアラブル機器	393	380	390	-3	-0.9%	+10
マイクロデバイス他	1,037	1,100	1,140	+103	+9.9%	+40
PC	207	240	240	+33	+15.8%	-
事業間売上収益	-44	-20	-20	-	-	-
セグメント利益	-32	110	130	+162	-	+20
セグメント利益率	-1.8%	5.7%	6.5%			

■ マニュファクチャリング関連・ウエアラブル

- ・マイクロデバイスなどの販売が好調のため売上収益・セグメント利益とともに上方修正

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

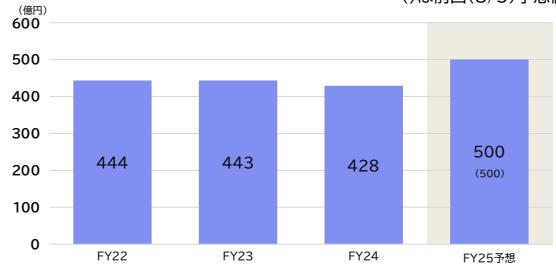
© Seiko Epson Corporation 2025

14

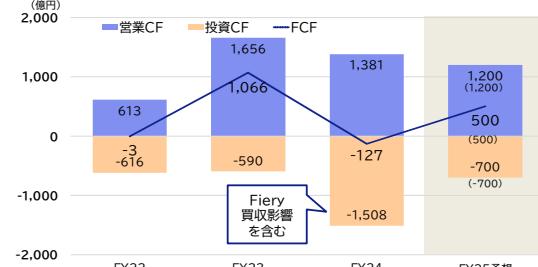
- ビジュアルコミュニケーションは、中国などの需要停滞を踏まえ販売を引き下げますが、為替影響により売上収益・セグメント利益ともに据え置きます。
- マニュファクチャリング関連・ウエアラブルは、マイクロデバイスなどの販売が好調のため売上収益・セグメント利益ともに上方修正します。

2025年度 通期業績予想 | 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標 EPSON

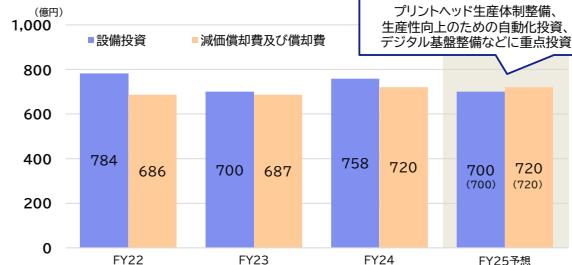
研究開発費



フリー・キャッシュ・フロー



設備投資・減価償却費及び償却費



主要経営指標

	FY22 実績	FY23 実績	FY24 実績	FY25 予想
為替レート:USD/円	135.44	144.44	152.47	147.00
為替レート:EUR/円	140.90	156.66	163.64	170.00
売上収益 (億円)	13,303	13,140	13,629	13,700
事業利益 (億円)	951	647	896	750
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)	750	526	552	410
ROS ^①	7.1	4.9	6.6	5.5%
ROA ^②	7.3	4.7	6.2	5.2%
ROE ^③	10.8	6.8	6.8	5.0%
ROIC ^④	7.1	4.6	6.1	5.1%

*1 売上収益事業利益率=事業利益 / 売上収益
 *2 資産合計事業利益率=事業利益 / 期首・期末資産合計平均
 *3 親会社の所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益 / 期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均
 *4 投下資本利益率=税引後事業利益 / (親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)
 税引後事業利益=事業利益から実効税率相当額を控除した金額
 親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

© Seiko Epson Corporation 2025

15

➤ 研究開発費、設備投資、減価償却費およびフリー・キャッシュ・フローについては、前回予想からの変更はありません。

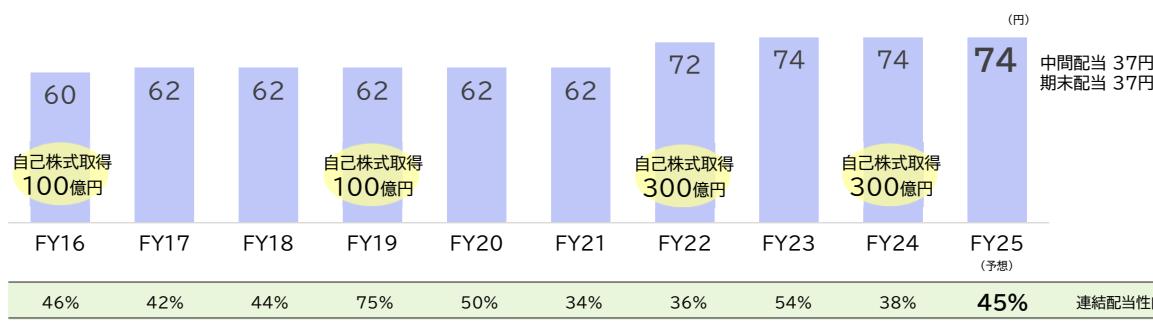
➤ 主要経営指標はご覧のとおりです。

■ 基本方針

- 成長戦略に基づく投資を行ったうえで、積極的な利益還元に取り組む
 - ✓ 配当：中期的には連結配当性向* 40%程度を目標に、安定的な配当を継続
 - ✓ 自己株式取得：株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に実施

■ 配当

- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想



- 株主還元についてご説明します。
- 成長戦略に基づく投資を行ったうえで、安定的な配当と機動的な自己株式取得により、積極的な利益還元に取り組むことを基本方針としています。
- 2025年度の1株当たり年間配当は、前回予想通り、74円です。

- 第2四半期業績
- 2025年度通期業績予想・株主還元
- トピックス

© Seiko Epson Corporation 2025

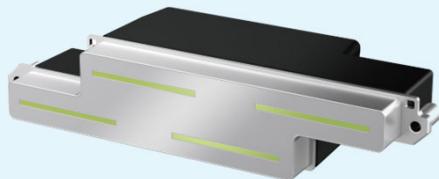
東北エプソンで インクジェットプリンター用 ヘッド製造の新棟を竣工



東北エプソン 新棟(6号棟)

約51億円を投資し、
2024年6月から建設していた新棟が竣工

強溶剤に対応した 新インクジェットプリントヘッド 「S3200-S1」を市場投入



S3200-S1

強溶剤対応・広幅・高解像度を特長とし、
ペロブスカイト太陽電池など先端分野における
インクジェット技術の活用を加速

- 最後に、当四半期のトピックスについてご紹介します。
- エプソンは、インクジェットプリンター用ヘッドの生産能力増強のため、約51億円を投資し昨年から建設していた新棟が竣工しました。
- また、工業応用分野の量産用途に適した新たなインクジェットプリントヘッド「S3200-S1」を市場投入します。こちらは、PrecisionCoreプリントヘッドシリーズの新たなラインアップで、ペロブスカイト太陽電池など先端分野におけるインクジェット技術の活用を加速させるものです。
- 引き続きエプソンは、将来成長に向けた取り組みを進めてまいります。

EPSON

補足資料

2025年度 第2四半期累計実績 | ハイライト

EPSON

(億円)	2024年度		2025年度		対前年同期	
	Q2累計実績	%	Q2累計実績	%	増減額	増減率
売上収益	6,742		6,674		-68	-1.0%
事業利益	510	7.6%	374	5.6%	-136	-26.7%
営業利益	349	5.2%	311	4.7%	-38	-10.9%
税引前利益	329	4.9%	308	4.6%	-21	-6.3%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	233	3.5%	187	2.8%	-46	-19.8%
EPS ^{*1} (円)	70.43		58.26			
為替レート(円、指數)	USD EUR	¥152.51 ¥165.80		¥145.96 ¥168.03		
その他通貨 ^{*2}		-		94		
為替影響額(億円)	USD	EUR	その他通貨合計	総計		
売上収益	-101	+14	-111	-198		
事業利益	+27	+9	-68	-31		

*1 EPS : 基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前年同期を100とした指數

2025年度 第2四半期累計実績 | プリンティングソリューションズ EPSON

		(億円)			
プリンティングソリューションズ	2024年度 Q2累計	2025年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	
				増減率	
売上収益	4,766	4,783	+17	-149	+0.4%
セグメント利益	635	544	-91	-16	-14.4%
セグメント利益率	13.3%	11.4%			
 オフィス・ホームプリンティング	 2024年度 Q2累計	 2025年度 Q2累計	 増減額	 内為替 影響額	 増減率
売上収益	3,288	3,184	-103	-101	-3.1%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	2,559	2,457	-102		-4.0%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	397	422	+25		+6.2%
その他*3	332	305	-27		-8.0%
事業利益	287	263	-24	-3	-8.5%
事業利益率	8.7%	8.3%			

*1:J/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2:CEモデル-RIPS-LIJ本体、インクなど *3:スキナーラ、SDM、LP、純正オフスマ紙機など

		(億円)			
商業・産業プリンティング	2024年度 Q2累計	2025年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	
				増減率	
売上収益	1,478	1,599	+120	-48	+8.1%
商業・産業IJP	1,084	1,202	+119		+10.9%
小型プリンター他	394	396	+2		+0.4%
事業利益	348	281	-67	-14	-19.3%
事業利益率	23.5%	17.6%			

2025年度 第2四半期累計実績 | ビジュアルコミュニケーション マニュファクチャリング関連・ウエアラブル

EPSON

ビジュアルコミュニケーション	2024年度 Q2累計	2025年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,081	900	-180	-28	-16.7%
セグメント利益	160	83	-77	-3	-48.1%
セグメント利益率	14.8%	9.2%			

マニュファクチャリング関連 ・ウエアラブル	2024年度 Q2累計	2025年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	899	1,016	+116	-22	+12.9%
マニュファクチャリングソリューションズ*	112	113	+1		+0.5%
ウエアラブル機器	203	215	+12		+6.2%
マイクロデバイス他	508	561	+53		+10.5%
PC	99	143	+43		+43.4%
事業間売上収益	-23	-16	-		-
セグメント利益	-5	53	+59	-13	-
セグメント利益率	-0.6%	5.3%			

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上（影響は軽微）

主要製品の販売動向

EPSON

			FY2024 Q1実績	FY2024 Q2実績	FY2024 Q3実績	FY2024 Q4実績	FY2024 通期実績	FY2025 Q1実績	FY2025 Q2実績	FY2025 通期予想
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比		USD EUR	155.79 167.74	149.23 163.86	152.36 162.55	152.51 160.39	152.47 163.64	144.49 163.76	147.43 172.30	147.00 170.00
オフィス・ホーム LJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+11%	+10%	+4%	+6%	+7%	-4%	+2%	-0%
	売上収益(現地通貨)	伸長率	+1%	+9%	+3%	+6%	+5%	+3%	+2%	
	本体販売数量	伸長率	+7%	+11%	+5%	+4%	+7%	+1%	+1%	-0%
	本体販売数量 内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル	万台						約1,660		約1,655
	内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	万台						約1,310		約1,330
	内 オフィス共有LJP	万台						約315		約285
	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					37%			36%
オフィス・ホーム LJP インク	売上収益(円貨)	伸長率	+8%	+7%	-3%	+3%	+3%	-11%	+1%	-5%
	売上収益(現地通貨)	伸長率	-1%	+5%	-4%	+3%	+0%	-6%	+0%	
ビジュアル コミュニケーション	売上収益(円貨)	伸長率	+5%	-8%	-13%	-6%	-6%	-18%	-15%	-9%
	売上収益(現地通貨)	伸長率	-6%	-10%	-14%	-7%	-10%	-13%	-15%	
	販売数量	伸長率	-8%	-10%	-20%	-12%	-13%	-22%	-22%	-14%
	販売数量	万台					約155			約135

財務データ(2024年度・2025年度)

EPSON

		FY2024 Q1 実績	FY2024 Q2 実績	FY2024 Q3 実績	FY2024 Q4 実績	FY2024 期初 実績	FY2025 Q1 実績	FY2025 Q2 実績	FY2025 Q3 実績	FY2025 Q4 実績	FY2025 期初 予想
為替レート (円)		USD 155.79	149.23	152.36	152.51	152.47	144.49	147.43			147.00
EUR 167.74		163.86	162.55	160.39	163.64	163.76	172.30				170.00
プリンティングソリューションズ		売上収益 2,359	2,406	2,553	2,483	9,801	2,270	2,513			9,880
セグメント利益		296	339	332	281	1,248	282	262			1,060
オフィス・ホームプリンティング		売上収益 1,611	1,677	1,841	1,676	6,805	1,492	1,692			6,620
商業・産業プリンティング		事業利益 133	155	198	154	639	142	121			500
商業利益 163		184	135	127	609	140	141			560	
ビジュアルコミュニケーションズ		売上収益 557	524	510	447	2,038	455	446			1,850
セグメント利益		78	82	81	50	290	48	35			160
マニコフアクチャーリング関連・エアラブル		売上収益 453	446	442	473	1,815	499	517			1,990
セグメント利益		-3	-2	-24	-3	-32	13	41			130
調整額		売上収益 -3	-0	-9	-12	-25	-14	-11			-20
全社費用・その他・セグメント間消去		セグメント利益 -136	-143	-160	-171	-611	-145	-161			-600
		売上収益 3,366	3,376	3,496	3,391	13,629	3,209	3,465			13,700
事業利益 235		275	229	156	896	198	177			750	
連結合計		ROS 7.0%	8.2%	6.6%	4.6%	6.6%	6.2%	5.1%			5.5%
研究開発費		108	101	98	122	428	113	118			500
設備投資		プリンティングソリューションズ 91	99	133	141	464	79	104			400
ビジュアルコミュニケーションズ		12	24	28	28	91	15	14			70
マニコフアクチャーリング関連・エアラブル		14	26	33	54	126	18	22			140
全社費用・その他		12	20	18	28	77	47	9			90
減価償却費 及び償却費		プリンティングソリューションズ 109	107	108	127	452	123	124			450
ビジュアルコミュニケーションズ マニコフアクチャーリング関連・エアラブル		23	23	23	24	93	23	24			90
全社費用・その他		27	27	27	27	109	27	28			100
営業CF		17	16	17	17	67	16	18			80
FCF		156	172	-583	128	-127	-189	63			500

© Seiko Epson Corporation 2025

25

海外売上収益・従業員数

EPSON

海外売上収益

為替レート(円)	USD	137.18	144.47	147.78	148.31	155.79	149.23	152.36	152.51	144.49	147.43
	EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	167.74	163.86	162.55	160.39	163.76	172.30

売上収益(億円)	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2	対前年同期
米州	1,069	1,063	1,081	1,088	1,146	1,066	1,066	1,115	1,088	1,116	+49
欧州	622	709	842	722	680	748	781	781	640	748	-0
アジア・オセアニア	928	939	976	868	1,021	1,018	1,039	909	937	1,022	+4
海外売上収益計	2,619	2,711	2,899	2,678	2,847	2,832	2,886	2,805	2,664	2,886	+53
連結合計	3,148	3,237	3,536	3,219	3,366	3,376	3,496	3,391	3,209	3,465	+89

構成比	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	FY25/Q1	FY25/Q2
米州	34.0%	32.8%	30.6%	33.8%	34.0%	31.6%	30.5%	32.9%	33.9%	32.2%
欧州	19.7%	21.9%	23.8%	22.4%	20.2%	22.2%	22.4%	23.0%	19.9%	21.6%
アジア・オセアニア	29.5%	29.0%	27.6%	27.0%	30.3%	30.2%	29.7%	26.8%	29.2%	29.5%
海外売上収益計	83.2%	83.7%	82.0%	83.2%	84.6%	83.9%	82.6%	82.7%	83.0%	83.3%

従業員数

期末従業員数(人)	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末	2024/6末	2024/9末	2024/12末	2025/3末	2025/6末	2025/9末	対前年同期
国内	20,633	20,535	20,323	20,209	20,702	20,672	20,439	19,924	20,324	20,137	-535
海外	57,932	55,764	54,649	54,255	56,969	57,889	56,808	55,428	55,308	56,025	-1,864
連結合計	78,565	76,299	74,972	74,464	77,671	78,561	77,247	75,352	75,632	76,162	-2,399

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移

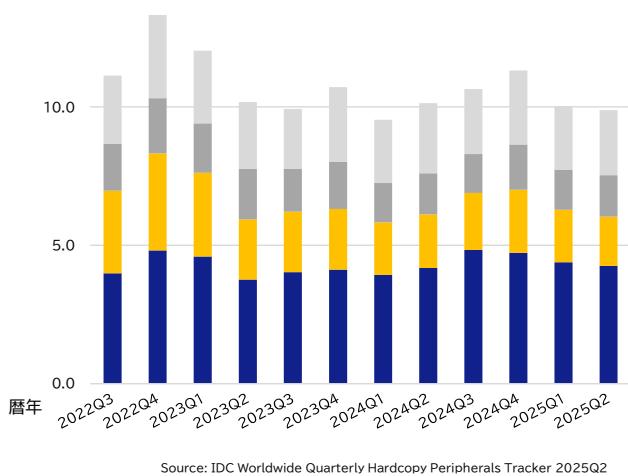
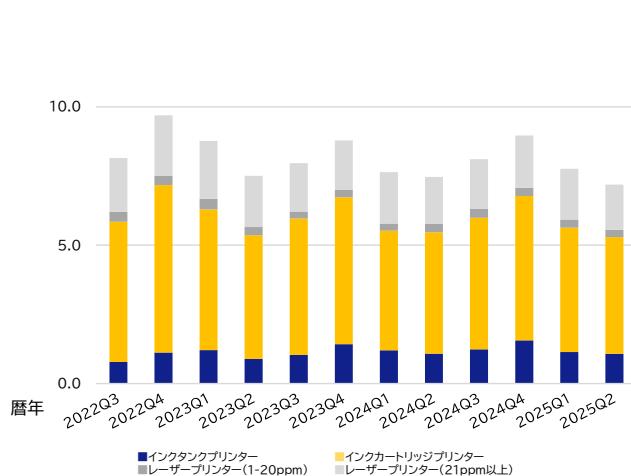
EPSON

百万台
15.0

日本・北米・西欧

百万台
15.0

その他の地域



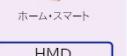
© Seiko Epson Corporation 2025

27

Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2025Q2
プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁じます。

ビジネス領域

EPSON

セグメント	イノベーション オフィス・ホーム プリンティング イノベーション	商業・産業 プリンティング イノベーション	ビジュアル イノベーション ビジュアル コミュニケーション	マニュファクチャリング イノベーション	ライフスタイル イノベーション	
事業 ・ 主要製品	プリンティングソリューションズ					マニュファクチャリング関連・ウエアラブル
	オフィス・ホームプリンティング	商業・産業プリンティング	プロジェクト	マニュファクチャリング ソリューションズ	ウエアラブル機器	マイクロ デバイス他
	オフィス・ホームJP SOHO・ホーム   大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル オフィス共有   ラインインクジェット複合機 (LJ) オフィス向けインクカートリッジモデル PaperLab レーザープリンター	商業・産業JP 完成品ビジネス   フォト ゴーポレート   サイネージ ラベルプリンター テキスタイル ラベル印脚機 Fiery   小型プリンター他  	ロボット  高光束  超短焦点  スタンダード  6軸 オプション  ホーム・スマート HMD 	Orient Star Orient  ムーブメント  セイコービジネス  	マイクロデバイス   水晶デバイス  半導体  微細合金粉末  表面処理加工	PC   エプソンダイレクト PC

© Seiko Epson Corporation 2025

28

ESG インデックス 組み入れ・ 格付け

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシェント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2024 「A!リスト」企業（分野：気候変動）
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」

ESG 関連表彰・ 銘柄選定 など

- 海外主力工場でRBA^{*1}監査の最高位プラチナ認証取得(インドネシア、タイ、マレーシア、中国)
- IAM「2024 アジア知財エリート(The 2024 Asia IP Elite)」:2024年11月
- 「2024年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」(諏訪南事業所ユーティリティ設備における省エネ活動):2024年12月
- 第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境サステナブル企業部門)「環境大臣賞・銀賞」:2025年2月
- 健康経営銘柄2025^{*2} :2025年3月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2025」:2025年3月
- 日経225 :2017年から選定

GPIFが採用する
ESG国内指標6件全てに選定



FTSE Blossom Japan



2025 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

2025 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟
*2 健康経営の目的・体制
<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>



投資家情報

- IRライブラリ
 - 経営・事業戦略説明会 <https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>
 - 総合レポート <https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>
- 5分で分かるエプソン <https://corporate.epson/ja/investors/overview/>
- 株主還元 <https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>

- パーパス <https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>
- 長期ビジョン <https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

サステナビリティ



- サステナビリティ経営 <https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>
- 環境 <https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>
- 人材 <https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>
- ESGデータ <https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
WP	ワーアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値:表示単位の一桁下位を四捨五入
- 比率:円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度:断りが無い限り、会計年度を示す

EPSON